

指定管理者制度導入施設における年度評価の公表について

1 概要

指定管理者と施設所管課において、「制度導入によって目指す施設の姿」と、それを達成するための数値目標を設定し、指定管理期間の実績を踏まえ評価を行った。

2 評価対象の期間

令和6年度

※ ただし、今回は年度評価の運用開始初年度のため、移行措置として施設ごとの令和6年度までの指定期間をまとめて評価対象とした。

3 評価項目

別紙「年度評価基準」に基づき、以下2つの区分で行った。

区分	概要
(1) 数値目標に対する評価	施設の設置目的に基づき「制度導入によって目指す施設の姿」を設定し、それを達成するための指標として指定管理者と施設担当課で定めた目標に対する評価。 (例) 施設利用者数、利用者の満足度アンケートなど
(2) 管理運営に対する評価	あらかじめ設定した以下の項目に対する、指定管理者による自己評価と市による評価。（「設置目的・役割」「施設運営・体制」「施設管理」「情報発信」「サービスの向上」「運営状況」） なお、指定管理者による評価と市による評価が異なる場合は、最終的な年度評価は市による評価結果を基に算出した。

4 結果

各施設における年度評価結果は以下のとおりであった。

年度評価		施設数
AA	数値目標に対する評価と管理運営に対する評価の評価項目全てがA以上、かつ、数値目標に対する評価のAAが1つ以上、管理運営に対する評価のAAが3つ以上である。	3
A	数値目標に対する評価と管理運営に対する評価の評価項目のA以上が8割以上、かつ、C評価がない。	183
B	数値目標に対する評価と管理運営に対する評価の評価項目のA以上が5割以上8割未満、かつ、C評価がない。	4
C	数値目標に対する評価と管理運営に対する評価の評価項目のA以上が5割未満、または、C評価が1つ以上である。	3

指定管理者制度導入施設における年度評価基準

市と指定管理者が対等の立場で評価し、課題を共有しつつ指定管理者の努力を評価できるよう以下の評価基準とする。

【数値目標に対する評価の基準】

- A A：達成率 130%以上
 A：達成率 80%以上, 130%未満
 B：達成率 50%以上, 80%未満
 C：達成率 50%未満

【管理運営に対する評価の基準】

- A A：協定書・仕様書・業務計画書等を上回り、優れた実績をあげている
 A：協定書・仕様書・業務計画書等どおりに業務を行っている
 B：協定書・仕様書・業務計画書等をやや満たさない業務を行っており、一部に改善すべき課題がある
 C：協定書・仕様書・業務計画書等を満たさない業務を行っており、改善すべき課題がある

【年度評価に対する評価の基準】

- A A：数値目標に対する評価と管理運営に対する評価の評価項目全てがA以上、かつ、数値目標に対する評価のA Aが1つ以上、管理運営に対する評価のA Aが3つ以上である
 A：数値目標に対する評価と管理運営に対する評価の評価項目のA以上が8割以上、かつ、C評価がない
 B：数値目標に対する評価と管理運営に対する評価の評価項目のA以上が5割以上8割未満、かつ、C評価がない
 C：数値目標に対する評価と管理運営に対する評価の評価項目のA以上が5割未満、または、C評価が1つ以上である

項目		チェック方法 (例)	A評価の基準	A A評価の基準 ※他の指定管理者が参考となる取組を視点とする
設置目的・役割	設置目的に沿って事業計画どおり事業を行っているか。	事業計画書、事業報告書	計画どおり事業を行っている。 または、一部に計画どおりではないものがあるが、代替手段で対応している。	加点なし
施設運営・体制	仕様書等に沿って職員や有資格者を適正に配置しているか。	仕様書、事業計画書、事業報告書	適正に配置している。 または、一部に計画どおりではないものがあるが、代替手段で対応している。	効果的に管理運営を行うための工夫がみられる。
	職員や有資格者の研修を適切に行っているか。	研修に関する記録、聞き取り	施設の目的や課題に合致し、専門的知識や技能を向上する研修を行っている。	実際に管理運営や事業等に効果が発揮されている。
	一部の利用者に対して不当に利用の制限や優遇をすることはあるか。	事業計画書、利用受付簿、報告書（月報）	適切に対応している。	加点なし
施設管理	緊急時対策や防災対策は適切に行っているか。	緊急時対策や防災対策のマニュアル、報告書（月報）	マニュアルがあり、定期的に訓練等を実施している。	利用者も参加するなど、広く訓練等が実施されている。
	建物、設備、備品等は適切に管理しているか。	協定書、仕様書、現地確認	適切に管理している。	加点なし
	清掃、衛生管理、警備等は適切に行っているか。	協定書、仕様書、現地確認	適切に管理している。	施設の管理が行き届いている。
	協定に基づく秘密の保持、個人情報の保護、管理は適切に行っているか。	報告書（月報）、現地確認	適切に書類やデータを管理、廃棄している。	加点なし
情報発信	利用者の増加や満足度の向上のため効果的な情報発信を行っているか。	利用案内のパンフレット、広報やチラシ、ホームページやSNS等のサンプルチェック	効果的な情報発信を行っている。	情報発信の頻度や方法に工夫がみられる。
サービスの向上	講座や事業の内容は参加者にとって魅力的なものとなっているか。	事業計画書、事業報告書、利用者満足度（アンケート等）	利用者の増や満足度を向上するための取組を行っている。 例：世代間交流、地域資源の掘り起こし、他地域との交流	実際に利用者の増や満足度の向上につながっている。
	職員の対応などサービスの向上に取り組んでいるか。	事業計画書、事業報告書、利用者満足度（アンケート等）	利用者の満足度を把握し、向上するための取組を行っている。	実際に利用者の満足度を把握し、その内容が運営や事業に反映されている。
運営状況	収支計画に沿って効率的な管理運営を行っているか。	事業計画書、事業報告書	計画どおり管理運営を行っており、マイナスになっていない。	加点なし

※ 複数施設を管理している指定管理者は、施設管理の項目は施設ごと、その他の項目は共通としても可